

第3編 資 料

第3編 資料目次

1. SR 事業の推移	210
2. RR 事業の推移	224
3. その他事業の推移	239
4. SR 事業の個別概要	244
5. RR 事業の個別概要	284
6. 年表	292
7. 審議会答申抜粋、発足時の趣意書、定款、規程等	306
8. 役員の変遷	338
9. 会員と賛助会員の変遷	345
10. 予算の変遷	368
11. 報告会等	373

1. SR事業の推移

研究委員会 委員長 中西 久 昭和37. 9.27～47.10.26
 黒川 正典 昭和47.10.27～62. 5.20
 石井 信夫 昭和62. 5.21～
 副委員長 渡辺 俊夫 平成 1. 5.18～ 2.10.24
 宮崎 見 平成 2.10.25～

部会番号	研究課題	部会長	研究費 千円
SR 1	日型丸実船試験成績と模型試験成績との比較研究	菅 四郎	4,039
2	船体構造と応力分布測定に関する研究	寺沢 一雄	7,882
3	国産造船用鋼材による溶接船体の信頼性向上に関する研究	福山 烈	5,155
4	船体汚損による推進性能の研究、推進器翼汚損による推進性能の研究	山県 昌夫	5,328
5	わが国の造船工作に適した溶接技術確立の研究	木原 博	5,557
6	溶接性良好なる高張力鋼の研究	松永 陽之助	6,479
7	推進器翼の空洞現象、汚損及び腐食防止に関する研究	鬼頭 史城	1,907
8	ディーゼル機関の一体型クランク軸の強度に関する研究	近藤 市郎	2,128
9	ターピン船の後進発停性能の研究	大江 卓二	4,403
10	実船航走時の強度試験	吉 譲 雅夫	4,892
11	上部構造の船体強度への影響に関する研究	寺沢 一雄	1,620
12	船体の溶接による変形並びに残留応力及び溶接構造法の研究 溶接構造法に関する研究 船体の溶接による変形並びに残留応力に関する研究 溶接性の工業的試験法の研究	木原 博	7,582
13	高温、高圧蒸気用構造材料の研究	奥田 克己	4,234
14	レーダによる小物標探知の研究	井関 貢	2,983
15	大力量軸流循環水ポンプ腐食防止に関する研究	弓削 正人	1,160
16	溶接船における船底凹損事故の原因の究明とその防止法に関する研究	井口 常雄	6,531
17	船舶の波浪中における復原性に関する研究	加藤 弘	15,959
18	船体溶接における残留応力及び変形の軽減に関する研究	木原 博	3,215
19	溶接船体の脆性破壊の研究	吉 譲 雅夫	1,886
20	船舶の陰極防食法の研究	花田 政明	4,344
21	船体用高張力鋼と溶接棒及び溶接法の研究	木原 博	5,401
22	船舶用小型内燃機関等の使用材料の品質向上及び標準工作法に関する研究	近藤 市郎	2,049
23	船舶の安全性向上に関する研究	山県 昌夫	3,174
24	実船航走時の強度試験	吉 譲 雅夫	12,482
25	船体における破壊の伝播及び防止対策の研究	吉 譲 雅夫	3,309
26	船舶の不燃構造に関する研究	浜田 鉄	7,945
27	船舶の防食に関する研究	花田 政明	5,282

部会 番号	研究課題	部会長	研究費 万円
S R 28	新型直流電動のウインチ試作研究	中西 久	8,749
29	船体用特殊鋼材の実験研究	木原 博	4,666
30	推進器翼強度の実測	山県 昌夫	2,558
31	プロペラ軸のクラック発生防止対策の研究	原 三郎	8,363
32	溶接欠陥の非破壊検査による判定基準と溶接強度との関連性に関する研究	木原 博	7,454
33	船体用特殊鋼板の研究	木原 博	3,543
34	荒天における艦船の性能研究	吉 譲 雅 夫	2,562
35	継肋骨式構造の研究	秋田 好 雄	996
36	H T 60厚板の溶接性及び加工性の研究	木原 博	1,964
37	超大型船の建造に際しての厚板の切欠脆性に関する研究	吉 譲 雅 夫	43,923
38	超大型船の構造法に関する研究	吉 譲 雅 夫	20,325
39	超大型船の建造に際しての厚板の溶接施工法に関する研究	木原 博	32,055
40	東南アジア向け河川航船に関する研究	出 潤 弘	5,428
41	超大型船の運航性能に関する研究	出 潤 弘	21,387
42	船体防食に関する研究	花田 政明	1,356
43	海難防止に関する船舶の技術的研究	横山 渉	10,004
44	実船航走時における船舶の波浪による甲板荷重の実験的研究	秋田 好 雄	1,009
45	超高速船の系統的模型試験（運航性能に関する研究）	木下 昌雄	21,841
46	高張力鋼の高速船船体構造への応用に関する研究	吉 譲 雅 夫	12,757
47	船体振動からみた機関室構造に関する研究	角田 令二	7,658
48	コンテナ船の構造、強度に関する研究	吉 譲 雅 夫	7,491
49	高速船の応力頻度ならびに甲板荷重の実験的研究	秋田 好 雄	5,474
50	船舶の防腐防止に関する研究	花田 政明	11,187
51	プラスチック等新材料の船舶への利用に関する研究	重満 通 弥	13,751
52	船舶の高速通風に関する研究	溝口 三雄	5,011
53	ディーゼル船の遠隔操縦及び自動制御に関する研究	山下 勇	27,244
54	船用蒸気タービン抽気弁の自動化に関する研究	石原 栄太郎	1,427
55	三次元光弾性試験によるクランク軸強度に関する研究	原 三郎	8,461
56	油水分離装置の研究	西脇 寛彦	3,643
57	船用ボイラのボイラ水処理の自動制御に関する研究	金森 政雄	6,011
58	船用ボイラにおける原油燃焼に関する研究	門脇 徳一郎	10,868
59	系統的模型によるサイドスラスターに関する研究	谷口 中	2,944
60	エンジン出力計の研究	出雲路 敬博	2,453
61	高経済性船舶の運航性能に関する研究	重川 渉	17,623
62	船体構造不連続部のローサイクルファティギングに関する研究	寺沢 雄	13,220

部会 番号	研 究 課 題	部 会 長	研究費 円
S R 63	船舶の耐航性に関する実船試験	田宮 真	12,504
64	船舶の居住性能に関する研究	大日方 得二	12,840
65	原油燃焼に関する研究(船用ボイラ)	門脇 徳一郎	9,756
66	船用ボイラの給水処理の自動制御に関する研究	金森 政雄	5,217
67	船用補機タービンのプログラム方式による遠隔操縦並びに自動化の研究	岡田 幸逸	7,398
68	油水分離装置の研究	西脇 寛彦	1,684
69	原油燃焼に関する研究(ディーゼル機関)	出發路 敬博	7,621
70	多基一軸機関を有するディーゼル船の機関部無人運転に関する研究	門脇 徳一郎	10,678
71	ディーゼル主機冷却水による清水発生装置の自動化遠隔操作に関する研究	八島 信雄	5,132
72	タービン船の後進力に関する調査研究	原 三郎	7,548
73	船舶居住区の軽量化と経済的組立法に関する研究	重満 通弥	7,738
74	長大油槽における荷油の運動及び制水隔壁の効果に関する研究	秋田 好雄	18,098
75	長期防食防汚に関する研究	上井 由之	8,118
76	低質油燃焼(4サイクル・ディーゼル機関)に関する研究	門脇 徳一郎	9,789
77	プロペラ軸の強度に関する研究	原 三郎	5,897
78	ディーゼル機関潤滑油の化学洗滌方式の自動化の研究	西島 伊武	—
79	油送船のフリー・フロー・システムの開発研究	樋口 道之助	—
80	シマージンに関する調査研究(風波データの統計調査)	山内 保文	7,392
81	プロペラキャビテーションに関する調査研究	上田 陽	602
82	在来船の経済性向上(自動化改装)に関する研究	西島 伊武	599
83	船体横強度に関する研究	吉歳 雅夫	46,651
84	タンカー運航の実態調査	三浦 定平	1,128
85	現装機器の信頼性に関する研究	原 明星 三郎	9,326
86	船舶における夜間勤務廃止に関する研究	大龟 実	983
87	動搖の少ない船型の研究	菅 四郎	1,630
88	L P ガス冷蔵船に関する調査	藤島 日出男	9,385
89	電波利用による試運転用船位・船速測定装置開発に関する調査	木下 昌雄	—
90	海象・気象と船体構造との関連に関する調査研究	寺沢 一雄	10,723
91	海象・気象と船体性能との関連に関する調査研究	山内 保文	4,276
92	ボイラ外部汚れに関する基礎調査	石谷 清幹	8,495
93	船尾管軸受に関する調査研究	小泉 敏夫	24,132
94	船体機関の振動防止対策に関する実験研究	原 三郎	72,880
95	高張力鋼の低サイクル疲労強度に関する研究	寺沢 一雄	32,311
96	防食防汚に関する研究	上井 由之	21,812
97	超音波による船底防汚に関する研究	重満 通弥	22,518

部会番号	研究課題	部会長	研究費千円
S R 98	巨大船の運航性能に関する実験研究	重川涉	32,892
99	航海中の船体応力頻度に関する実船試験	高橋幸伯	12,342
100	巨大船用ディーゼル機関に関する基礎研究	藤田秀雄	116,379
101	巨大船の脆性破壊防止対策に関する研究	金沢武	19,306
102	タンカーのタンクヒーティングに関する研究	柄原二郎	32,378
103	高圧ボイラに対する給水及びボイラ水処理基準の研究	潮尾正雄	1,588
104	(欠番)	—	—
105	碎氷型商船と北方航路その他に関する調査	菅四郎	13,031
106	船舶の高度集中制御方式の研究	山下勇	222,610
107	船舶の速度計測及び馬力推定法の精度向上に関する研究	横尾幸一	27,680
108	高速貨物船の波浪中における諸性能に関する研究	元良誠三	24,110
109	溶接欠陥及び工作誤作の船体強度に及ぼす影響に関する研究	寺沢一雄	35,471
110	造船所における省力化に関する調査研究	竹沢五十鈴	196,100
111	船体用鋼材の靱性に及ぼす冷間加工と溶接の重畠効果及びガス加熱加工条件の影響に関する研究	木原博	46,588
112	機関及びプロペラの起振力と船体振動の応答に関する研究	熊井豊二	88,147
113	船用ディーゼル機関の故障防止対策に関する研究	藤田秀雄	28,466
114	推進軸系の設計条件に関する研究	小泉幹夫	17,234
115	大口径荷油管の腐食対策に関する研究	潮尾正雄	12,898
116	熱交換器の熱貢流率に関する研究	沢山武	12,017
117	大径中間軸の横弹性係数に関する研究	上阪直樹	8,522
118	大型鉱石運搬船の船体各部応力に関する実船試験	高橋幸伯	60,048
119	大型鉱石運搬船の船体構造材料に関する研究	金沢武	8,194
120	大型船の横部材におけるスロット周辺のクラック防止に関する研究	秋田好雄	39,230
121	船殻の脆性破壊における溶接部疲労亀裂の影響に関する研究	金沢武	27,253
122	船用ディーゼル機関用排気弁、燃料弁の耐久性向上に関する研究	藤田秀雄	39,703
123	二重反転プロペラの系統試験	矢崎敦生	8,488
124	大型鉱石運搬船の船首部波浪荷重及び鉱石圧に関する実船試験	高橋幸伯	222,986
125	超高速コンテナ船の耐航性に関する研究	中村彰一	129,887
126	大型プロペラの翼強度に関する研究	関矢元弥	61,445
127	船殻部材重量の船体強度に及ぼす影響に関する調査研究	木原博	122,890
128	船殻の腐食と腐食疲れによる損傷の防止対策に関する研究	南義夫	58,699
129	小型鋼船の建造に対する炭酸ガス半自動溶接工作法に関する研究	佐藤邦彦	—
130	排気ターボ高過給船用中小型ディーゼル機関の性能シミュレーションの研究	東野一郎	25,500
131	波浪外力に関する水槽試験	元良誠三	387,379
132	実船搭載用波浪計に関する研究	田宮真	157,035

部会 番号	研究課題	部会長	研究費 千円
S R 133	船体構造強度に関する研究	山本 善之	410,917
134	船体構造部材の許容応力に関する研究	秋田 好雄	80,309
135	造船工作における適応制御に関する研究	木原 博	62,422
136	船用ディーゼル機関燃焼室壁部材の強度設計法に関する研究	藤田 秀雄	88,190
137	船用ディーゼル機関用排気弁の吹抜け防止及び燃料弁の長期無開放化に関する研究	藤田 秀雄	54,226
138	高速コンテナ船の馬力推定法の精度向上に関する研究	筈島 秀雄	43,555
139	船体塗装法等の開発に関する研究	矢野 鎮雄	72,668
140	パラストタンクの腐食原因及び防食方法に関する研究	秋田 好雄	180,381
141	安全性の高い長期防汚塗料の開発研究	岡田 正三	83,379
142	船尾構造の剛性、変形量、船尾形状に関する研究	西嶋 輝彦	81,574
143	軸系アラインメントの設定基準に関する研究	井上 宗一	33,711
144	高馬力船の船尾構造に関する研究	大江 草二	33,678
145	静止気象衛星による気象情報の自動送受信システムに関する研究	井東 洋一	45,778
146	諸管材料腐食に関する調査研究	弘田 孝輔	97,836
147	船体用高張力鋼板大入熱溶接維手の脆性破壊強度評価に関する研究	金沢 武	95,880
148	タービン船機関部自動設計法に関する研究	戸川 哲	38,344
149	高速艇のプロペラ損傷防止に関する研究	田古里 哲夫	9,011
150	衛星を利用した船舶の運航システム及び船上設備の研究	木村 小一	67,972
151	大型化に対応する船舶操縦システムの調査研究	野本 謙作	52,458
152	新構造方式強度計算に関する研究	山本 善之	125,465
153	巨大タンカー用厚鋼板大入熱溶接維手の脆性破壊強度及び疲労強度に関する研究	金沢 武	93,669
154	幅広肥大船の運航性能に関する研究	元良 誠三	115,034
155	巨大タンカーの係船システムの研究	柄原 二郎	43,980
156	船内騒音に関する調査研究	小山 水敏	192,999
157	船体構造のメインテナンスフリーに関する研究	木原 博	67,776
158	音響振動解析による舶用ディーゼル機関の機械的異常診断法に関する研究	大東 俊一	40,204
159	新経済船型開発のための肥大船船尾まわりの流場に関する研究	筈島 秀雄	80,754
160	氷海商船に関する研究	浜田 昇	24,704
161	船舶の波浪中性能推定の精度向上とその実証に関する研究	中村 彰一	65,400
162	舶用ディーゼル機関の排気脈動及びガス流れに関する研究	大東 俊一	66,548
163	気象海象及び船舶の波浪中応答に関する統計解析並びに実船計測（船舶の波浪中応答に関する調査研究）	高橋 幸伯	71,047
164	舶用ディーゼル機関燃焼室及びその周辺の信頼性向上に関する研究	藤田 秀雄	65,575
165	新船舶用塗料及び塗装の技術開発	賀山 秀夫	50,556
166	スチールコイル搭載船の船殻強度に関する研究	山口 勇男	12,117
167	多軸船の軸系設計、工作基準に関する研究	井上 宗一	4,198

成長期															躍進期										整理期										新生期								
27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4			

部会番号	研究課題	部会長	研究費千円
S R 168	LNG船の建造、運航に関する調査研究	津村光信	6,341
169	船体構造の破壊管理制御設計に関する研究	金沢武	60,441
170	船体構造不連続部の疲労設計法に関する研究	八木順吉	34,610
171	総合輸送効率向上を目指した幅広船型の開発に関する研究	乾崇夫	19,382
172	船舶の防食防汚に関する調査研究	岡田正三	61,855
173	スターリング機関に関する研究	藤田秀雄	338,241
174	馬力節減を目的とした1軸中型船の船尾形状の開発に関する研究	乾崇夫	68,540
175	加減速における操船性能に関する研究	元良誠三	32,409
176	海上幹線輸送システムに適する双胴船船型に関する調査研究	横尾幸一	34,904
177	少人数運航船に関する研究	真田茂	1,387
178	タンカーのノンガスフリー工事施工法に関する調査研究	秋田一雄	5,137
179	浅海域における箱型海洋構造物の運動特性及び係留システムの設計基準に関する研究（箱型海洋構造物の運動特性及び係留システムに関する研究）	安藤定雄	54,575
180	石油備蓄タンカーの貨油、船体及び設備の保全に関する調査研究	平本文男	29,458
181	救命艇の耐波性能に関する研究	元良誠三	4,713
182	海洋構造物の重防食に関する研究	南義夫	77,745
183	船尾振動・騒音の軽減を目的としたプロペラ及び船尾形状の研究	乾崇夫	147,263
184	原油洗浄システムの洗浄面積率計算法の研究	田代新吉	28,454
185	外航大型船における超粗悪燃料油使用に関する調査研究	赤堀昇	24,472
186	氷海域における船舶・海洋構造物の挙動に関する研究（氷海用船舶・海洋構造物の設計・建造に関する研究）	藤田謙	192,388
	“しらせ”による氷海航海実船試験	高橋盛	53,640
187	海洋構造物の深海係留に関する調査研究	安藤定雄	87,368
188	石炭焚船建造促進のための調査研究	宮嶋時三	24,471
189	船舶の防食防汚の性能と経済性向上に関する調査研究	岡田正三	50,469
190	密閉型救命艇用主機の耐転倒性能試験法に関する研究	竹鼻三雄	14,222
191	石炭輸送システムに係る調査研究	高垣節夫	15,568
192	海洋構造物の設計外力及び復原性に関する研究	中村彰一	98,901
193	新製造法による50キロ級高張力鋼の有効利用に関する研究	金沢武	25,168
194	波浪中の船体応答に関する研究	山本善之	90,938
195	海洋構造物の低温用材料選定に関する研究	町田進	76,483
196	船尾形状設計法（粘性流場）に関する研究	田中一朗	96,479
197	海洋コンクリート構造物の設計技術に関する調査研究	藤田謙	63,151
198	放射性物質等の海上輸送における事故処理技術に関する調査研究	青木成文	19,330
199	プロペラの推進性能と騒音特性の推定法に関する研究	加藤洋治	55,852
201	塗膜の耐久性評価法に関する調査研究	宮嶋時三	114,208
202	海洋構造物の疲労設計法及び溶接部の品質に関する研究	藤田謙	132,711

部会 番号	研究課題	部会長	研究費 千円
S R 203	今後予想される放射性物質の輸送に関する調査研究	青木成文	11,536
204	中小型碎氷船に関する調査研究	北川弘光	18,021
205	海洋コンクリート構造物の設計・建造技術に関する実証的研究	藤田謙	50,858
206	ハイリースキュードプロペラの特性解明に関する研究	加藤洋治	69,030
207	船殻構造の損傷対策における強度評価と管理目標の定量化に関する調査研究 (船殻構造の強度評価と管理目標の定量化の調査研究)	藤田謙	103,136
208	速力試運転における波浪影響修正法の精度向上に関する研究(速力試運転時の波浪影響修正法に関する研究)	竹沢誠二	63,024
209	船底塗料の新規防汚剤に関する調査研究	平野敏行	97,514
210	新世代における船舶の設計・建造及び保全技術に関する調査研究	藤田謙	368,778
211	中型ばら積貨物船の高性能化に関する研究	高橋肇	121,112
212	潜水調査船等に用いる新動力源の調査研究	伊従功	117,969
213	多軸船の推進性能推定精度向上に関する研究	梶谷尚	93,517
214	スーパー・キャビテーション・プロペラに関する研究	加藤洋治	—
215	二重船殻中型タンカーの荷重・応力に関する研究	間野正巳	—
216	大型船縦通筋骨材の強度に関する研究	藤田謙	—
200	造研が実施せる研究成果の有効な利用法に関する調査 船舶設計資料の作成に関する調査研究	寺沢一雄	—
— 1	実船試験の展望	寺沢一雄	—
— 2	船体構造部材の疲労強度	舟田吉郎	—
— 3	船舶振動設計便覧	八木順吉	—
— 4	波浪荷重設計値推定に関する調査	川上益男	—
— 5	船体構造部材の許容応力関係資料のとりまとめ	寺沢一雄	—
— 6	肥厚船の推進性能関係資料のとりまとめ	寺沢一雄	—
— 7	船体構造のメインテナンスフリーに関する研究のとりまとめ	寺沢一雄	—
— 8	船体構造不連続部の疲労設計法に関する研究のとりまとめ	寺沢一雄	—
— 9	幅広船型の開発に関する研究のとりまとめ	寺沢一雄	—
— 10	1軸中型船舶尾形状の開発に関する研究のとりまとめ	寺沢一雄	—
— 11	船舶及び海洋構造物の強度基準に関する調査研究	寺沢一雄	—
— 12	波浪荷重推定法の比較検討に関する調査研究	高石敬史	—
— 13	船型改良の手法に関する調査研究	横尾幸一	—
— 14	船体振動応答予測の精度向上に関する調査研究	山本善之	—
301	トン数と船舶設計との関連に関する調査	岡田正三	2,779
302	巨大船概略設計	柴田義幸	—
303	コンテナ船に関する調査	内田勇	—
304	50万トンタンカー試設計	菅四郎	—
305	フェロセメント船に関する調査研究	長沢準	40,024

2. R R 事業の推移

基準委員会	委員長	背山 三郎 昭和44. 5.20~52.10.27
		岡田 正三 昭和52.10.28~63. 3.31
		村上 幹彌 昭和63. 4. 1~平成 2. 8.29
		山名 俊茂 平成 2.10.25~

(1) 全般の推移

部 (付 属 分 科 会 等)	会 番 号	研 究 課 題	部 会 長 等
RR 1		巨大船の海上試運転海面に関する調査研究	龟 谷 日出彦
電 波 計 測 器 分 (注)			茂 在 寅 男
2		試運転方案の調査研究	佐 藤 正 彦
船 体 試 運 転 分			元 良 誠 三
タ			野 本 謙 作
機 関 試 験 運 転 分			井 上 崇 一
3		危険物専用船の安全に関する研究 (危険物の特性および運搬船の特殊設備に関する調査研究)	黒 川 正 典
I M C O 小 委 (注)			八 田 公 雄
ス テン レ 斯 タン ク 小 委			小 倉 信 和
I M C O 小 委・構 造 設 備			八 田 公 雄
タ カ タ ジ ュ ン カ イ 区 画			米 倉 邦 彦
物 性 調 査 分			難 波 桂 芳
構 造 設 備 分 (3 小 委)			八 田 公 雄
材 料 分 (幹事会・1 小 委)			大 島 正 直
4		トン数と船舶設計との関連に関する調査研究	岡 田 正 三
電 算 化 分 (1 小 委)			瀬 尾 敏 一
幹 事 会			瀬 尾 敏 一
5		小型船の安全に関する調査研究 (小型漁船の運航実態に関する調査研究)	元 良 誠 三
遊 漁 船 分			田 宮 真
モ ー タ ー ボ ー ト 分 (1 小 委)			森 山 茂 男
小 型 漁 船 分			船 越 卓
			森 山 茂 男

(注) 分:分科会、小委:小委員会

(年度)

研究費 円	昭 和																				平 成				
	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	
35,482	←		→																						
53,520	←	→																							
122,172	←	→																							
27,794	←	→																							
12,949	←	→																							

部会等 (付属会員会等)	研究課題	部会長等
RR 6 船体分(2小委) 船体性能分 船体構造分 機関分(2小委)	外洋フェリーの性能に関する調査研究	元良誠三 元良誠三 小川陽弘 寺田泰治 正木惣平 百合草正韶 山下宗一郎 末広一郎 船尾洋二 秋田一雄
電気分 設備分(1小委) 火災分		
7 10分・21小委 詳細別掲	国際規則と船舶設計等との関連に関する調査研究	庄司和民 元良誠三
8 第1分(4小委) 第2分 第3分 第4分(6小委) 第5分(2小委)	LNG運搬船の安全基準に関する調査研究	寺沢一雄 木原博 平本文男 元良誠三 寺沢一雄 寺沢一雄
9 (1小委)	環境による船用材料の劣化に関する調査研究	船尾洋二
10 (4小委)	海洋油濁防止装置の性能評価基準に関する調査研究	元良誠三 田宮真
11 金属艇分 FRP艇分	高速艇に関する調査研究	竹鼻三雄 丹羽誠一 船越卓
12 設計分	海洋汚染防止のための船体構造に関する調査研究	元良誠三 桝田吉郎

研究費 千円	昭和																				平成				
	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	
68,667																									
1,987,706																									
294,277																									
107,837																									
249,353																									
61,558																									
23,319																									

部会番号 (付属分科会等)	研究課題	部会長等
RR13 輸送方法分 放射線防護分 放射線空中分布分	使用済核燃料の安全輸送に関する調査研究	関口晃 浅野順一 長谷川賢一 関口晃
14 構造造分 係留装置分 防災分	液化ガス貯蔵船の構造設備に関する調査研究	元良誠三 寺田泰治 安藤定雄 秋田一雄
15 第1幹事会 第2幹事会	原子力船の安全評価に関する調査研究	平田賢 平田賢 竹村数男 平田賢 伊従功
16	FRP船の積層技術試験に関する調査研究	寺田泰治
17 基準分 実験分 幹事会	小型漁船の復原性能に関する調査研究	元良誠三 元良誠三 高石敬史 元良誠三 小山健夫
18 燃焼試験分 環境試験分	海上焼却船の焼却設備に関する調査研究	翁長一彦 翁長一彦 城子立夫
19 容器基準分 不特定危険物分 フレコン分	危険物の個品海上輸送に関する調査研究	上原陽一 八十川欣勇 上原陽一 八十川欣勇
20 (1) 小委)	大型特殊型錨の把駐力等に関する調査研究	鞠谷宏士

研究費 千円	昭和																		平成				
	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3
48,005																							
15,965																							
19,251																							
7,994																							
64,201																							
12,936																							
92,363																							
7,741																							

部会番号 (付属会員等)	研究課題	部会長等
R R 21 (1) 小委	船内作業区画および居住区画に関する調査研究	小山 錠夫
22	微粉精鉱等の船舶安全輸送に関する調査研究	翁長一彦
23	波浪中の特殊船舶(油回収船)の運動性能等に関する調査研究	竹沢 誠二
24	IMO新復原性基準に関する調査研究	元良誠三 藤野正隆
25 第 1 分 第 2 分 第 3 分 第 4 分 (2 小委)	有害液体物質の排出方法および設備に関する調査研究	植田 靖夫 植田 靖夫 田宮 真 早野茂夫 曾根 紘 神久泰 笹路真三 植田 靖夫 森田 豊
26 安全設計基準分 安全評価指針分 幹事会	実用原子力船の安全基準に関する調査研究	竹村数男 竹村数男 伊従功 竹村数男
27	イメージョンスーツの性能評価方法に関する調査研究	翁長一彦
28 規則検討分 (2 小委) 解析検討分 幹事会	放射性物質輸送基準に関する調査研究	青木成文 二村嘉明 布施卓嘉 植木紘太郎 伊従功
29	液状化する貨物の安全輸送基準に関する調査研究	翁長一彦

研究費 万円	昭和																				平成				
	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	
8,578																									
24,011																									
155,909																									
190,783																									
187,081																									
29,828																									
42,880																									
79,799																									
62,357																									

部 (付 属 会 分 科 会 番 号 等)	研 究 課 題	部 会 長 等
R R 30 幹 事 会	I M O 原子力商船安全基準の具体的解釈に関する調査研究	竹 村 数 男 竹 村 数 男
31 幹 事 会 第 1 分 (構 造 設 備) 第 2 分 (救 命) 第 3 分 (海 難)	漁船の安全対策に関する調査研究	土 屋 孟 菅 井 和 夫 翁 長 一 彦 高 石 敬 史
32	内航船の復原性に関する調査研究	藤 野 正 隆
33	漁船船員の生存対策に関する調査研究	長 田 修
34 規 則 檢 討 分 解 析 檢 訂 分 運 送 方 法 分 火 灾 確 率 分 M O X 調 査 分 P u 幹 事 会	特定の放射性物質の海上輸送に係る安全性の調査研究	有 富 正 憲 八十川 欣 勇 伊 徒 功 八十川 欣 勇 伊 徒 功 有 富 正 憲 有 富 正 憲
35	危険物海上輸送容器の試験方法に関する調査研究	上 原 陽 一
36 第 1 分 (容 器) 第 2 分 (運搬船)	高燃焼度使用済核燃料の安全輸送に関する調査研究	有 富 正 憲 二 村 嘉 明 植 木 純 太 郎
37	火災試験の判定基準に関する調査研究	桜 井 登志郎
原 油 貯 藏 船 檢 討 委 員 会 運 輸 省 委 託 事 業 燒 却 炉 技 術 基 準 作 成 委 員 会 運 輸 省 委 託 事 業	原油貯蔵船の構造設備等に関する調査研究 洋上焼却船の焼却炉に関する技術基準作成に関する調査	元 良 誠 三 翁 長 一 彦

研究費 千円	昭和																				平成			
	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4
16,691																		↔	↔					
31,208																		↔	↔					
49,239																		↔						
53,455																		↔						
24,877																		↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
13,078																		↔						
8,450																		↔						
2,272																			↔					

(2) RR7 事業の推移

分科会(2桁) 小委員会(3桁)	研究課題	分科会長又は 小委員会主査
RR71	復原性・満載喫水線・漁船安全	(S L F) 浅野順一 元良誠三 藤野正隆
711	SBTのPL要件の改善	樹田吉郎
72	救命設備	(L S R) 船尾洋二
721	荒天下の救命設備	翁長一彦
722	イマージョンスーツの原型試験法	浅野順一
723	イマージョンスーツの積付区分	伊藤良夫
724	イマージョンスーツの性能評価	翁長一彦
725	耐火救命艇	船尾洋二
726	F GMDSS～GMDSS(62)	(C O M) 西周次 庄司和民
73	防火	(F P) 船尾洋二
731	煙、有毒ガス	翁長一彦
732	煙の制御	福地信義
74	設計・設備	(D E) 舛田吉郎 宇都宮達男 日高正孝 釋弘
741	原子力商船安全基準	竹村数男
742	操縦性能	野本謙作
743	MODU CODE	小山健夫
744	高速船	浜本剛実
75	航行安全	(N A V) 高石敬史 小山健夫 庄司和民
76	海洋環境保護	飯島幸人
761	大量流出油対策	(M E P C) 植田靖夫 大坪英臣

課題欄()内 IMOの対応委員会
……当該年度未開催

昭和																		平成			
48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4		

分科会(2桁) 小委員会(3桁)	研究課題	分科会長又は 小委員会主査
RR77	危険ばら積み船 (B C II)	恵美洋彦 曾根絃 日高正孝 曾根絃 神久泰 篠路真三 上田徳 曾根絃 伊東利成 奥村陽一 秋田一雄 宮嶋時三 土屋益
771	バルクケミカル	
772	ガスキヤリア	
773	危険性評価	
774	ケミカルタンカーコーティング	
78	漁船の安全対策	
78	ばら積貨物の安全輸送基準 (B C)	宝田直之助
781	固体ばら積貨物の安全輸送	浦現
782	安全輸送規則の見直し	宝田直之助
79	海難統計の調査解析	船尾洋二
RR7 基 準 研 究 部 会	国際規則と船舶設計等との関連に関する調査研究	庄司和民 元良誠三 研究費(千円) 計 1,987,706

昭和															平成				
48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4



3. その他事業の推移

3.1 原子力船委員会(N S R)事業の推移 委員長 菅 四郎 昭和38. 9.18~42. 7.20
 木下 昌雄 昭和42. 7.21~54. 10.29
 竹村 数男 昭和54.10.30~(57. 3.31)

部会番号	研究課題	部会長	研究費千円	昭和(年度)																					
				38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55				
1	JRR-4による船用遮蔽実験に関する調査研究	大島正幸	* 650																						
2	間接サイクル海水冷却型船舶用原子炉の解析評価に関する研究	多田正文	7,645																						
	動揺時における船用炉動特性解析のための計算コードの開発研究		9,607																						
3	原子力船の耐衝突および耐爆発防護構造に関する研究	秋田好雄	13,698																						
4	海水船用炉用内装貫流式蒸気発生器に関する試験研究	入江正彦	31,502																						
		大島正幸																							
5	内装型軽水船用炉の遮蔽に関する実験研究	稻葉栄也	29,613																						
6	船用炉用圧力抑制格納方式に関する試験研究	入江正彦	27,451																						
7	船舶用一体型加圧水炉の概念設計に関する試験研究	入江正彦	81,429																						
	船用炉型式の技術的評価に関する研究		26,932																						
8	一体型船用炉の信頼性解析に関する研究	竹村数男	7,768																						
9	原子力船開発の技術予測に関する研究試験	竹村数男	7,086																						
10	原子力船の耐衝突構造の評価に関する試験	長沢 準	10,029																						
	原子力船の耐衝突構造の防護能力に関する試験研究		18,924																						
		計	272,341																						

* 委員会事務経費

3.2 特別委員会（S R D）事業の推移

委員会 番号	研究開発課題	委員長	研究費 単位 千円	昭和（年度）			
				56	57	58	59
1	氷海用係留構造物の研究開発	佐伯 浩	95,288	←	→		
2	石炭スラリーの洋上荷役装置の研究開発	鈴木 哲	92,324	←	→		
3	LNG船用メンブレンタンクの欠陥検知システムの研究開発	金原 熟	67,818	←	→		
4	ボイスコントロールによる係船システムの研究開発	山田 博	27,784	←	→		
5	超高压海水ポンプの研究開発	寺田 泰治	30,731	↔			
		城子 立夫		↔			
6	大深度潜水船電子制御装置の研究開発	遠藤 倫正	43,724	↔			
7	大水深ジャッキアップ型リグの昇降脚保持装置の研究開発	吉田 宏一郎	43,377	↔			
8	イメージョンスーツの研究開発	肝付 邦憲	43,730	↔			
9	原油タンカーのスラッジ揚げの機械化の研究開発	中村 貴憲	50,668	↔			
10	光ファイバーを用いた船内データ処理システムの研究開発	飯島 幸人	27,382	↔			
11	船舶用波浪観測レーダの研究開発	小山 健夫	43,383	↔			
12	太陽光線を利用した船内居住システムの研究開発	森 敬	12,251	↔			
13	新救命艇システムの研究開発	船尾 洋二	128,843	↔			
14	半潜水式海洋構造物の操作支援装置の研究開発	為広 正起	27,378	↔			
15	船橋におけるマン・マシン・インターフェイス情報管理・表示装置の研究開発	飯島 幸人	9,332	↔			
16	LNG船用角形アルミタンクの溶接形状自動制御システムの研究開発	蓑田 和之	30,915	↔			
17	海洋構造物の一点係留に関する研究	小寺山 亘	22,924	↔			
18	船舶の廃熱回収システムに使用する热水膨張タービンの研究開発	土方 邦夫	16,470	↔			
19	船舶推進用新型遊星歯車装置の研究開発	藤田 公明	22,077	↔			
20	三次元構造モデルを用いた船殻CAEシステムの研究開発	新田 誠	40,307	↔			
21	トルクバランサー及び脚保持機構付ジャッキアップ型リグ昇降装置の研究開発	城子 立夫	34,837	↔			
22	大型船用3翼プロペラに関する研究開発	加藤 洋治	18,490	↔			
23	防振合金材料の船舶用プロペラへの応用研究	梶山 正孝	9,741	↔			
24	イメージョンスーツの研究開発	肝付 邦憲	67,547	↔			
		計	1,007,331	↔			

3.3 その他の特別委員会等の委員長等名簿

(1) 船体構造解析プログラム開発委員会

委員長 吉識雅夫 昭和45.5.～昭和50.3.

(2) 生産技術近代化研究開発委員会

委員長	木下昌雄	昭和57.7.20～昭和59.5.17
	前田和雄	昭和59.5.18～昭和60.3.
	稲葉興作	昭和60.4.～昭和62.3.
副委員長	末長一志	昭和59.4.～昭和62.3.
	小澤尚介	昭和59.4.～昭和61.3.
	矢野剛剛	昭和61.4.～昭和62.3.
研究開発部会長	瀧沢宗人	昭和57.7.20～昭和58.3.
	久保正大	昭和59.4.～昭和62.3.

(3) 高度自動運航システム研究開発委員会

委員長	前田和雄	昭和58.4.～昭和60.3.
	稲葉興作	昭和60.4.～昭和62.10.26
	末長一志	昭和62.10.27～昭和63.10.25
副委員長	石井泰之助	昭和63.10.26～平成1.3.
	湯口俊一	昭和58.4.～昭和59.3.
	竹内晃	昭和58.4.～昭和59.3.
	末長一志	昭和59.4.～昭和62.3.
	小澤尚介	昭和59.4.～昭和61.3.
	矢野剛剛	昭和61.4.～昭和62.3.
	星野二郎	昭和62.4.～平成1.3.
	渡辺俊夫	昭和62.4.～平成1.3.
	南崎邦夫	昭和62.4.～平成1.3.
調査研究部会長	中村彰一	昭和59.4.～平成1.3.
研究開発部会長	小野政雄	昭和59.4.～平成1.3.

(4) 造船技術開発協議機構

企画調整委員会 委員長	山下勇	昭和44.4.～昭和45.5.
	佐藤美津雄	昭和45.6.～昭和56.4.
	中曾敬	昭和56.5.～昭和63.7.
	新藤卓治	昭和63.8.～
追跡評価委員会 委員長	磯貝誠	昭和44.4.～昭和48.4.
	寺沢一雄	昭和48.5.～昭和62.4.
	山本善之	昭和62.5.～

3.4 調査部会の調査項目一覧

項 目 項	昭和36年度	昭和37年度上期	昭和37年度下期
船舶の経済性向上に関する調査	船殻構造の合理化に関する調査	(1) 広幅板の採用 (2) Round plant の採用 (3) 押出波型室壁の採用 (4) 高張力鋼の採用	(1) 油槽船及び鉱石船のタンク長さ及び幅の増大に関する調査 (2) 船体の許容揺みに関する調査
	船体性能の向上に関する調査		
	船体舾装諸装置の近代化に関する調査	(1) 荷役、係船、居住及び保守船内雜作業関係アンケート (2) 船体舾装諸装置の近代化に関するアンケート	(1) タンカー荷役の合理化の調査 (2) 揚錨機、係船機の合理化の調査 (3) 居室、冷蔵庫、その他倉庫のブロック化に関する調査 (4) 貨物船の各種荷役装置の比較調査 (5) 鋼製家具標準化のための調査 (6) 積荷作業の調査（自動化船の実態調査）
	機関部主機補機の近代化に関する調査	(1) 蒸気直動ポンプ注油の自動化に関するアンケート (2) 船用ポンプにメカニカル・シールを採用するためのアンケート (3) 船用ポンプに長時間無注油方式を採用するためのアンケート (4) 補機タービン及びタービン駆動ポンプの自動化の現状調査 (5) 主機関の作業実態、船内潤滑油及び燃料油の処理についてのアンケート (6) 主機関の保守及び維持作業、予備品使用状況及び機関部補機器の実態調査アンケート (7) 機関日誌記載内容について (8) 重油並びに低質油による障害とその対策に関する調査 (9) 推進方式の比較検討	(1) タービン船機関部自動化に関する調査 (2) 補機器の自動化合理化に関する調査 (3) マルティブルディーゼル減速装置、クラッチ及び接手に関する調査 (4) 計器の合理化に関する調査 (5) 予備品要具の簡略化のための調査 (6) 45,000 D.W.T. ディーゼル鉱石運搬船、各種推進方式の比較 (7) 軸系余裕のとり方について (8) 船用主タービン減速歯車K-Factorに関する調査
	電子計算機センターの設立を目指とし機種の選定計算機把握のための基礎調査		電子計算機センターの設立を目指とし機種の選定計算機把握のための基礎調査
船舶の自動化基本計画作成	(1) 船舶技術長期研究計画並びに試設計		
船舶の自動化に関する調査及び普及	(1) 海外の自動化に関する文献調査	(1) 海外の自動化に関する文献調査	
船舶の新輸送方式に関する調査研究			(1) 船舶の無線操縦のための調査 (2) 潜水輸送船の調査 (3) アルミニューム沿岸タンカーの調査 (4) サブマリン・パイプ・システムと大型タンカーとの経済性の関係調査
外力の船舶に及ぼす影響の調査			波浪統計調査

昭和38年度	昭和39年度
(1) 鉄鉱石専用船の高経済化の構想に関する調査 (2) 建造方式に関する調査 (3) コロージョン・マージンに関する調査	(1) コロージョン・マージンに関する調査 (2) 大型専用船に対するスラミング対策の必要性に関する調査
(1) シー・マージンに関する調査 （太平洋における風及び波の統計的調査） (2) 摩擦抵抗の減少に関する調査	(1) シー・マージンに関する調査 （ログ・ブックによる運航性能調査）
(1) 採船、航海、係留関係諸装置開発のための調査 (2) タンカー荷役装置合理化のための調査 (3) インスタント食品による司厨員の作業能率向上のための調査	
(1) ディーゼル主機、補機、減速装置に関する調査 （低速大型ディーゼル機関の弁類及びポンプの長寿命対策その他に関する調査、排気エコノマイザ發生蒸気の有効利用に関する調査） (2) 船用ガスタービンに関する調査 (3) 補機器、管系統に関する調査 （汚損給水処理におけるディオイイラ方式の効果の調査） (4) 計器類諸装置に関する調査 （プログラム方式による自動制御に関する調査） (5) 自動化に伴なう基地整備諸装置その他に関する調査 （ⅰ）自動化に伴なう基地整備諸装置その他に関する調査（船体関係及び機関関係） （ⅱ）自動化装置の合理化に関する調査 （データ・ロガーの船舶への応用に関する調査） (6) 人間工学との関連に関する調査	(1) ディーゼル機関の冷却方式の調査 (2) 船尾管軸受構造に関する調査 (3) ワイド・レンジ及び本数制御バーナの調査 (4) 船舶補機の切換運転の要否に関する調査 (5) 燃料油移送の自動化遠隔操作化の調査 (6) 機関室の騒音の実態及び対策に関する調査
潜水油送船の調査	